

質問議員のQRコードを読み取ると、一般質問の録画映像をご覧ください▶



町内会活動への支援の増額を



住民目線の会
嶋下 博史

問 町内会活動については、地域の美化活動、防災・防犯活動、ごみ集積場の管理、広報の配布、また、色々な情報共有と様々な活動をしているが、この活動には、一定の経費も必要だ。

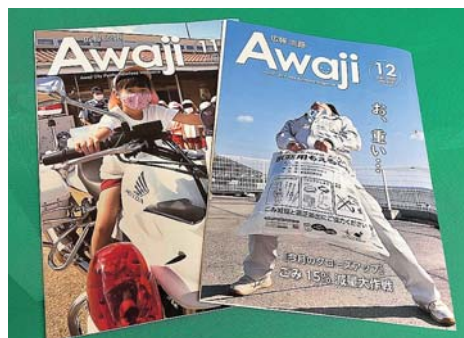
現状の物価高騰への対策も含め、ふるさと納税を財源とした支援の増額はできないか。

答 慎重に検討していきます

必要不可欠な町内会活動を良好に行っていくためには、一定の経費が必要であることは認識しています。町内会活動助成金の上乗せに、ふるさと納税を活用することは、ふるさと納税の使用用途に照らした妥当性の判断が必要ですが、慎重に検討していきたいと考えています。

その他の質問

- 淡路市のため池管理への対策は
- 県河川の維持管理への関わりは
- ラーケーションへの取組は



各家庭に配布される広報紙



生徒への道徳教育の成果はいかに



淡路クラブ
古山 久則

問 道徳の授業は、1週間に何時間くらい行っているのか。

また、その内容は。

答 道徳科は、教科書を中心として地域教材を活用して小中学校では年間35時間程度、週1時間学んでいます。学習内容の項目としては、①「自分自身に関すること」②「人との関わり方に関すること」③「集団や社会との関わりに関すること」④「生命や自然、崇高なものとの関

わりに関すること」が挙げられています。

問 生徒たちに何か変化はあるか。

答 道徳心の割合が高いです

令和5年度学力学習状況調査によると、①「学校に行くのは楽しいと思いますか。」②「人が困っているときは進んで助けていますか。」③「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか。」という質問への回答は、本市児童生徒はいずれも「ハイ」の割合が高いです。

その他の質問

- ご当地「ゆるキャラ」について



「特別の教科道徳」の教科書



災害時の自助を促す取り組みは



住民目線の会
村田 沙織

問 大地震が発生した場合、まず自分と家族の命を守る「自助」が重要となってくる。現在の対策は。

答 10のポイントが大切です

いかに自分の事として感じることができかがポイントです。平時からの備えとして防災講話や訓練の実施、広報での周知を図っています。災害発生時には、①まずは身の安全、②落ち着いて火の元

確認、③屋内での安全確保、④出口の確保、⑤門や塀に近寄らない、⑥隣人との安否確認、⑦消火・救出、⑧正しい情報と確かな行動、⑨安全確認、⑩確かな避難、これらの初動が重要となります。

問 災害時に慌てないために、それらの10の行動について、アクションカードを作成し各家庭に配布してはどうか。

答 現在のマイ避難カードと合わせて検討していきます。

その他の質問

- コロナワクチン健康被害の状況
- 自治体DX推進



あきる野市防災カード



市民の想いをカタチに



無会派
田中 孝始

問 皆さんから預かったお金をどのように使うか。納めた税金を何に使って欲しいかという思いをしっかりと把握し、予算に反映させることは大事なことです。

市外の方がふるさと納税制度を使えば「これに使ってください」と出来る。

地域に暮らす市民が意思表示することは当然のことと考える。住民参画、協働に向けて、税の一部

であっても使途を希望出来ることを検討すべきだ。

答 市民の声 把握に努めます

使途を指定することは、難しいです。多い少ないにかかわらず、特定の目的に集中したり、一般財源としての自由度が失われます。現地解決型地域事務所の運営、すぐやる窓口、232町内会等との意見交換を通じて、市民の声を把握していきたい。

その他の質問

- 若者回復率向上を
- らしさ教育実施を
- 地域に集える拠点づくりを

使途希望シート	
① 子ども子育て支援のために	%【子ども子育て支援】
② 子ども医療・保育所の支援のために	%【子ども医療・保育】
③ 学校給食の改善のために	%【学校給食改善】
④ 学校教育の充実のために	%【教育環境整備】
⑤ 地域振興策の実施のために	%【地域振興策】
⑥ 災害対策のために	%【災害対策】
⑦ 福祉のために	%【福祉】
⑧ 地域づくり活動のために	%【地域活動支援】
⑨ 農産物の振興のために	%【農業振興】
⑩ 漁業の振興のために	%【漁業振興】
⑪ 工業振興のために	%【工業振興】
⑫ 文化・芸術の振興のために	%【文化芸術振興】
⑬ スポーツの振興のために	%【スポーツ振興】
⑭ 公共交通を守るために	%【公共交通】
⑮ まちの活性化のために	%【まちの活性化】
⑯ 道路拡幅や歩道づくりのために	%【道路整備】
⑰ 防災対策のために	%【防災対策】
⑱ 町内会活動の振興のために	%【町内会活動】
⑲ 市政全般のために	%【市政全般】

使途希望シート（イメージ）



淡路市のデジタル対策は



結いの会
長瀬 雅宏

問 デジタル弱者への支援は。

答 スマホ教室を開催しております

デジタル活用支援推進事業を活用し、高齢者に限らず全世代を対象にしたスマートフォンの使い方やアプリの活用方法の講習会を開催しています。

問 ボランティアポイント制度を導入し、中高生にボランティア講師

になってもらっては。

答 中高生や保護者、学校の意向も踏まえた上で、スマホ講座の講師のサポート役など、補助的な役割からはじめて、「デジタル・ネイティブ」世代の中高生が、活躍できる方法を模索できればと考えています。ポイント制度の導入は、公民館で実施する講座等だけでなく、様々なボランティア活動への対応が可能であることから、市全体で連携を図りながら横断的な検討が必要です。

その他の質問

- 道路の新設・拡幅等について
- 南海トラフ地震への備えについて



スマートフォン機器



行政評価の公開化に対する方針は



結いの会
戸田 敦大

問 将来的に人口が減ることで国からの交付金も減少し、自治体運営についても今まで以上に効率化が求められる。加えて、市が行う事務事業に対する評価を公開し、より透明性を高める必要があると考える。

市民は行政サービスの消費者であり、利害共有者でもある。行政評価の新たな取り組みについての方針は。

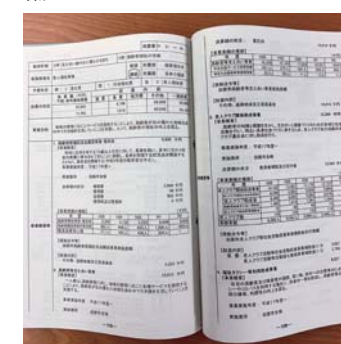
答 より有効な手法を検討します

事務事業評価の公表については、現在も議会の予算審査や決算審査を通して事業の効果検証・反映した資料を公開し、広く市民に公表しています。また、透明性を高める新たな取り組みについては、他市の先進事例等を参考にしながらより有効な手法を検討していきます。

その他の質問

- 給付金の給付体制の課題について

- マイナンバーカードの新たな利用方法は
- 東浦バスターミナル周辺の再整備について



市HPでも公開している説明資料